

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

金沢市立花園小学校

①児童アンケート

(1)英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (％)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	30.8	30.8	26.9	11.5	0.0
問2	英語科の勉強は大切だ。	61.5	19.2	15.4	3.8	0.0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	50.0	38.5	3.8	7.7	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	26.9	34.6	26.9	11.5	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	26.9	26.9	26.9	19.2	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	80.8	15.4	3.8	0.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	76.9	11.5	7.7	3.8	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	57.7	30.8	7.7	3.8	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	19.2	53.8	23.1	3.8	0.0

(2)デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思わない	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	60.4	27.0	11.7	0.9	0.0
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	73.9	17.1	8.1	0.0	0.9
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	68.5	24.3	4.5	1.8	0.9

②指導改善の具体策

【英語科】 ・授業内容をシンプルにし語彙をしぼることで、苦手意識がある児童でも抵抗なく活動に参加できるようにする。リズム練習など楽しく繰り返しできるような練習方法や、児童の興味がある活動を取り入れ「楽しい」「できた」と感じられる場面を増やす。 ・ALTとの交流の機会を設けるなど、英語を実施に使って「よかった」「楽しかった」と感じる体験を取り入れる。
【デジタル科】 ・昨年度4年生が受賞することのできたロボットアイデアコンテストなどの機会をとらえながら、児童が目的意識を持ってプログラミング学習に取り組んだり、相手意識を持ってICTを使ったプレゼンを行ったりする場を積極的に設ける。

③学校関係者評価

【英語科】 ・ジャパネットの受入れ等を通して、幼いころから耳慣れすることの大切さを実感している。ふだんから交流の機会を増やしてほしい。また、英語を話せることも大切だが、物怖じせずにコミュニケーションをとろうとすることが重要だと考える。
【デジタル科】 ・AIの積極的な利活用とともに、その危険性についてももしっかり学んでほしい。 ・デジタル力を育むことはもちろん大切だが、書く力が低下していないかを大変危惧している。考えて書くことや丁寧に書くことも大切にしたい。